

ハイランドレポート
(高原通信)

Highland report !?

D.A.R.C 那須ケアセンター・ニュースレター

第6(2003. 9. 5)

8月

栃木ダルク那須ケアセンター

施設長 栗坪 千明

いつの間にか夏が過ぎ去ろうとしています。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。ここ那須は晴れたなと思うと雨が降り、降ってると思うと晴れたり、はっきりしない天気が続いています。

こんな天気だと、困るのが洗濯物です。なかなか乾かずに、つい干したままになってしまいます。部屋がカビ臭くなり、あまり健康的ではありません。

健康面でも風邪に注意が必要です。私もメンバーの風邪がうつってしまいました。流行に敏感なのも考えものです。温度差が激しく、午前中は長袖でも寒くて、午後になるとTシャツでも暑かったりするので特にビギナーのメンバーなどは体も弱っているため体調を壊しやすいので、気をつけたいと思います。

さて、先月は様々なイベントに参加しました。1年間を通して8月はイベントの多い月の一つです。

8月1日は栃木県精神保健福祉センターの薬物依存症フォーラムに参加しました。アスクの水澤先生の後にも私もお話をすることが得られ、会場の方たちからも質問などがあり、私たちの活動に興味を持っていただいたようで

した。

続いて5・6日と茨城ダルク主催の夏の集いに施設メンバー全員で参加しました。これは毎年、茨城県の大竹海岸で海水浴をするという催しなのですが、今回私は初めて外部の者として参加しました。しかし、あいにくの空模様でお日様は顔を出してはくれませんでした。みんなそれなりに楽しんだようです。

23日は仙台ダルクフォーラムに、これも施設のメンバー全員で参加しました。第7回ということで、私も仙台ダルクには入寮していた経験があるので、その頃を思い出し懐かしい思いにかられました。そして7年間守り抜いてきた仙台ダルクの皆さんにも、今までたくさんの苦労があったことと思い、大変なことだろうと改めて思いました。

特にダルクという施設は、周りの手助けをととても必要とする性質の施設だと思います。那須ケアセンターも周りの人たちに相手にされなくなることなく、続けていきたいなと思います。



大竹海岸夏の集い

「ネバーギブアップ」

薬物依存症のタロウです。

十五歳の夏に先輩の家に遊びに行ったときに「お前も使ってみろ」と言われ、一度は断るがあまりにも何回もしつこく言うのでめんどくさいので使ったのです。

薬はシンナーでした。もちろんその一回でやめるつもりでしたが、それから日が経つにつれて先輩や同級生と道路や用水路、農道といったところでシンナーを吸うようになりました。

もちろん気持ちいいとかおもしろいとか感じました。今考えると自分の周りに薬を使う仲間がいた事あるのでしょうか。中学生の時に一度、仲間達と山で使っていたところを警察に見つかり捕まってしまった。僕は逃げたのでし

たが、ほかの仲間が捕まってしまい僕の名前も出た。処分は学

校と親と僕の話合いになりました。僕はその話合いの中

でもう二度とシンナーを吸わないと約束しました。しかしその後もシンナーを使い続けて気づいた時には友達はいなくなり、一人で部屋にこもって使うようになりました。

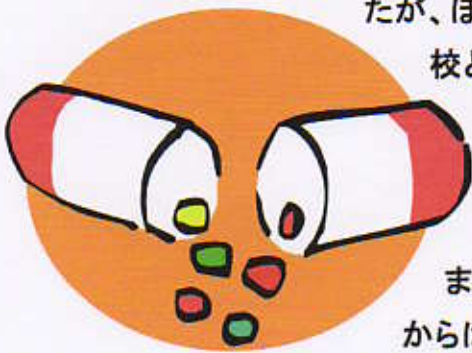
今まで外で使っていたものの友達がいなくなって

からは、友達の部屋でつかっていたしあいつの家でもこいつ

の部屋でもと思って「じゃ僕も同じ事をしよう。」そう言う思いから

部屋で使った結果が家庭を壊し、暴力を振るい、さんざん迷惑をかけてしまった。「最初から家にシンナーを持ち込まなければ良かった。」と後悔しました。そうすれば精神病院に入る事もダルクに来る事もなかつたんだなと思います。でもその間にも何度も警察に捕まりました。もちろんその度に「もう使いません」「申し訳ありません」など言ってきたのですが、僕の中で効力があるのは一週間から一ヶ月位でした。また日が経つにつれシンナーを使うようになりその結果がダルクや精神病院でした。

今まで五ヶ所のダルクで生活を送ってきましたが、その生活の中で人間関係がいやで何度も逃げ出しました。しかし今回は、多少の嫌な事があってもそれをのりこえなくては社会ではやっていけないといつも心に思いながら



生活してきました。時には嬉しい事も嫌な事もたくさんありましたけど、何とかシンナーを使わずに生活しています。生活が単調でつまらなくなることもあります。つまり楽しいことばかりならそんな事も思わないんでしょうけどこれが薬物を使わない生活なのでしょう。時には薬を使いたいとか家に帰りたと思います、今それをしてしまったらどうなるのだろうと考えたら恐いのでそういった欲求をミーティングで話をして楽になり、今までも苦しい事や囚われ事があってもミーティングで話す事によって気持ちが楽になった気がし



ます。

そして今日一日を無事過ごす事をこれからも頑張り過ぎないように頑張っていきたい、と言うのが僕の中で励みとなりここまで薬を使わない生活を送れたのではないかと思います。そしてこれからも、あせらずにやろうとか、頑張り過ぎない事が、今の僕のテーマになっています。いつかは薬を使わない楽し

さ、そして家族の一員、社会の一員になれる事を信じて頑張っていきたいと思う。「ネバーギブアップ」決して諦めない。

9月の予定

6日	ダックスとちぎ
26日	ソフトボール大会 IN 仙台
28日	那須ケアセンターを支援する家族会
28日	千葉・鹿島ダルクフォーラム

週間プログラム

日	土	金	木	水	火	月	曜日/時間
起床 7:20 ・ 朝食 7:30							
● セルフケア	● ミーティング	● ミーティング	● 山林プログラム (軽作業)	● ミーティング	● ミーティング	● ● ミーティング スタッフミーティング	午前(九時～十時半)
	室内清掃・動物の世話・昼食 等						
	● セルフケア	● パソコン	● ミーティング	● ● ステップミーティング コンゲーム	● スポーツプログラム (那須S.S.スイミングドーム)	● ● ハウスミーティング 洗車	午後(一時半～三時)
夕食							
● 須賀川カトリック教会 (第一・三日曜日)	● 施設ミーティング	● 施設ミーティング	● 施設ミーティング	● 那須教会	● 施設ミーティング	● ● 松が峰カトリック教会 (宇都宮) 郡山細沼教会	NAミーティング
就寝 23:30							



ゴルフ練習

献金・献品をいただいた方

日光市福祉事務所様 米納信治様 水井清次様 上野芳広様
安部和子様 佐藤忠雄様 福田澄夫様 荻野祥子様 吉沢弘道様
山元 純様 花田 様 那須ケアセンターを支援する家族会様

匿名 1 名様

お礼

毎月、多くの支援者の方に献金や食材等をいただき心より感謝しています。
本当にありがとうございました。

会員募集のお願い

那須ケアセンターでは、施設の支援を目的とした会員を募集しています。
ぜひ、ご入会いただきますようお願いいたします。

年会費一口五千元より

別紙払込表でお申し込みお願いいたします。